

令和6年度 とやま新時代創造創造プロジェクト学習推進事業  
実施報告書【学校課題実践校用】

学校番号	43
学校名	富山県立にかわ総合支援学校

学校の現状と課題	<p>本校は、令和5・6年度の研究主題を「主体的・対話的で深い学びの視点での授業づくり・授業改善」として、指導と評価の一体化を図りながら、「授業づくり・授業参観シート」の活用、学習指導要領や「年間指導計画」「各学部の教育目標や具体目標」の定期的な確認、ICT機器の活用等に取り組んできた。それらに加え、研究授業やICT研修会の実施、互見授業週間の設定等を通して、児童生徒の実態に基づく授業の構成や教材・教具の情報交換、授業や校務における効率的なICT活用、指導や支援の情報収集等を行った。</p> <p>障害の重度化、多様化が進む中、今後も学習の積み重ねやキャリア発達を意識し、個々の児童生徒のキャリア形成の方向性と目指す姿を明確にして、具体的な手立てを検討しながら日々の授業の気付きを次の授業につなげる授業づくりに継続して取り組んでいきたい。</p>	
テーマ(特色)	「主体的・対話的で深い学びの視点での授業づくり・授業改善」	
設定した「テーマ」の達成状況	<p>年度当初に全体研修会を開き、昨年度までの研究課題の取組の成果と課題を再確認してから、今年度の研究の取組について全教員で共通理解を図った。学部研修会では、様々なアプローチの方法を用いて、児童生徒がどう主体的に学んでほしいか(どう主体的に学んでいたか)、どう対話的に学んでほしいか(どう対話的に学んでいたか)、何をどんなふうによく学んでほしいか(どう深く学んでいたか)を考えながら授業づくり・授業改善を行うこととし、その結果、児童生徒の姿や変容を示すことができるとよいということを共通理解した。意見交換会では、学部の枠を外した班編成とし、キャリアパスポートやキャリア形成について、意見交換を行った。外部講師を招いて授業研究会を2回実施し、授業参観や事後研修会、講義等を通して、主体的・対話的で深い学びの視点での授業づくり・授業改善について助言を得ることができた。</p>	
実施内容 (具体的に記入する)	<p>①全体研修会(4月19日、5月13日、2月26日)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度の取組について</li> <li>・授業づくり、授業参観シートの活用について、ICT活用について</li> <li>・研究の方向性について</li> </ul> <p>②学部研修会(各学部毎月1回)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「目指す児童生徒像」の実現を目指した授業づくり、授業改善</li> </ul> <p>③ICT研修会(6月14日:外部講師、8月1日、8月6日、8月7日:情報図書部員)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・共同編集ツールCanvalについて</li> <li>・授業におけるアプリの活用実践について</li> <li>・生成AIについて</li> </ul> <p>④意見交換会(7月23日、11月20日)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・キャリア教育について</li> </ul> <p>⑤互見授業週間(6月24日～7月9日、9月4日～20日)</p> <p>⑥授業研究会(6月25日、12月2日)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・研究授業、事後研修会、全体講義の実施</li> </ul>	
取組による成果 (プロジェクト学習推進の観点から)	<p>・授業の参観や研修の実施、意見交換会、講義の受講等を通して得た知識や情報を生かして、それぞれの教員が児童生徒の実態に基づいた授業の構成を考えたり、教材・教具の工夫やICTの効果的な活用をしたりするなど、日々の授業や生活支援に取り入れることができた。実践を実践を積み重ねたことで、それぞれの教員が、試行錯誤を繰り返しながら児童生徒が主体的に取り組む学習内容を考え、学習活動の中で児童生徒同士の対話につながる場面を設定した授業を行うことができた。その結果、児童生徒の深い学びにつながり、学校生活では、児童生徒が進んで活動に取り組んだり、友達と協力・相談したりする姿が多くみられるようになった。</p>	
対象者(学年・人数など)	全教員 約90名	
実施実績	4月	全体研修会、学部研修会
	5月	全体研修会、研究授業事前検討会、学部研修会
	6月	ICT研修会、授業研究会(外部講師による授業参観・事後指導・講義)、学部研修会、互見授業週間①
	7月	学部研修会、意見交換会
	8月	ICT校内研修会、学部研修会
	9月	学部研修会、互見授業週間②
	10月	学部研修会
	11月	研究授業事前検討会、学部研修会、意見交換会
	12月	授業研究会(外部講師による授業参観・事後指導・講義)
	1月	学部研修会
	2月	全体研修会(報告会)
	3月	